

昭和六十年四月二十四日提出  
質問 第二九号

人事管理に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和六十年四月二十四日

提出者 新村 勝雄

衆議院議長 坂田 道太殿

## 人事管理に関する質問主意書

昭和五十五年三月五日の決算委員会において、当時の人事院総裁は、私の質問に対し、「人事活性化の観点から、昇任試験を実施して、ノンキャリアの人々にも昇進の道を開きたい。」という趣旨の答弁をしている（昭和五十五年三月五日決算委員会議録第八号八ページ上段参照）。

その後当局は、この答弁をどのように実行にうつしたか。年度毎に、実施の内容を数字を示して詳細に説明されたい。

右質問する。